

障害者や高齢者の方も誰もが快適に観光できる東京へ！

オンライン開催 アクセシブル ツーリズム

TOKYO
行きたい
ところへ
行こう。

— 推進シンポジウム —

日程 令和3年2月5日(金) 13:30~

8日(月)~アーカイブ配信

「アクセシブル・ツーリズム」とは障害者や高齢者などの移動やコミュニケーションにおける困難さに直面する人々のニーズに応えながら、誰もが旅を楽しめることを目指す取り組みです。広くアクセシブル・ツーリズムを知っていただくために、様々なプログラムを用意したシンポジウムを開催いたします。

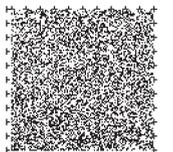
基調講演

パラスポーツを通して共生社会の実現を考える

パラリンピアン/サントリーホールディングス株式会社 谷 真海 (旧姓:佐藤)

2001年冬、骨肉腫を発症、2002年4月に右足膝下を切断し義足の生活に。治療とリハビリを経て、2003年1月からスポーツを再開し、走幅跳でアテネパラリンピック初出場。北京パラリンピックにも出場した他、ロンドンパラリンピックで3大会連続出場を果たし、自己ベスト更新。

2016年パラトライアスロンへの転向を表明。2017年シーズンから本格的に挑戦すると、9月の世界パラトライアスロン選手権で優勝し、この競技で日本人初の世界一に輝くなど、出場試合全勝を達成。東京2020パラリンピックでもメダル獲得を目指し、競技に取り組んでいる。



お問合せ先



東京都

アクセシブル・ツーリズム推進シンポジウム事務局 TEL 03-3230-0787

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/tourism/accessible-tourism-tokyo/jp/>

●●●● パネルディスカッション ●●●●

コロナ禍におけるアクセシブル・ツーリズム

パネリスト



高萩 徳宗

有限会社ベルテンポ・トラベル・アンドコンサルタンツ 代表取締役

1999年に日本初の障害者、高齢者向け旅行代理店である、有限会社ベルテンポ・トラベル・アンドコンサルタンツを創業。「障害」を福祉的発想で捉えずに、「サービス」の観点から追求し、真の意味での「お客様視点」とは何かを意識した取り組みが目ざされている。

パネリスト



淵山 知弘

株式会社プランニングネットワーク／ユニバーサルツーリズムアドバイザー (office FUCHI ～オフィス・フチ～ 代表)

大手旅行会社で22年間ユニバーサルツーリズムに携わり、様々なバリアフリーに関する知見を持つ。東京都バリアフリー観光情報の集約・発信の全体統括や観光庁のユニバーサルツーリズム促進検討委員としても活動。

パネリスト



大日方 邦子

冬季パラリンピック アルパンスキー金メダリスト 株式会社電通パブリックリレーションズ プロジェクト・マネージャー

3歳のときに交通事故により負傷し、右足を膝上から失う。高校2年のときにスキーを始める。1994年、冬季パラリンピック・リレハンメル大会に出場。以降、5大会連続で冬季パラリンピックに出場し、計10個のメダルを獲得。2010年に引退。

モデレーター



川内 美彦

アクセシビリティ研究所 主宰／日本トイレ協会 副会長／東洋大学人間科学総合研究所 客員研究員／工学博士・一級建築士・アクセスコンサルタント

だれにも使いやすく、安全な建物やまちづくりにおけるアクセシビリティやユニバーサルデザインについて、障害のある当事者の立場から人権や尊厳の視点で発言している。

●●●● ミニセミナー ●●●●

ココロのバリアフリーとは？

池田 君江

NPO法人ココロのバリアフリー計画 理事長

ココロのバリアフリー計画とは？ 車いす生活の実体験を交えて、「ココロがあればバリアはフリーになる」についてお話しします。



バリアフルレストラン

～当たり前ってなんだろう。車いす使用者が多数派の世界～

高木 友子

公益財団法人日本ケアフィット共育機構 理事・事務局長

社会は多数派により作られていて、偏りがあるって知っていました？ 当たり前を見直し、誰もが暮らしやすい共生社会について考えるきっかけをお伝えします。



世界共通のバリアフリーとコロナ禍の旅人の生き方

三代 達也

車椅子トラベラー

設備の整っている国、整っていない国でもたった1人で世界一周の旅を無事終えることができたのは、どの国にも共通していたとあるバリアフリーのおかげでした。そして外出も難しいこのコロナ禍に、旅人としての生き方をお話しします。



ダイバシティ視点で気付くアクセシブル・ツーリズム

～こころのバリアを取り払う～

新津 研一

一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 代表理事・事務局長

バリアフリーを進化させ、国、宗教、文化など多様な背景をもつ、すべての人が旅を楽しむためのヒントを伝えます。



情報アクセシビリティ

久保 陽奈

弁護士

聴覚障害に関する情報アクセシビリティ及び障害者差別解消法について、当事者の視点も含めてお話しします。



高齢者・障害者と楽しむアクセシブル・ツーリズム

室井 孝王

NPO法人高齢者・障がいの旅をサポートする会 副理事長

高齢者・障害者の旅行・外出をサポートするNPOはどんな活動を行っているのか、旅サポーターとはどんな存在なのか、副理事長より支援内容をご説明します。



オンライン展示コーナー

オンライン上で出展企業のブースに訪問することができます。動画やパネル、企業情報を閲覧し、直接お問合せが可能です。



アクセシブル・ツーリズム推進事業に関連する企業の商品、サービスを紹介するコーナー。
● 障害者等の移動・旅行をサポートするサービス
● 商業施設内の移動をサポートするサービス
● 視覚障害者間や多言語でのコミュニケーションを支援するサービス
etc.

オンライン相談コーナー

(事前予約制)

特設サイトから申し込み頂けます。

Web会議システムを使ったオンライン相談コーナーを実施します。アクセシブル・ツーリズムに関するハード、ソフトの両面及び補助金に関する相談を受け付けます。
● 公益財団法人 東京観光財団
● NPO法人高齢者・障がいの旅をサポートする会



参加方法
参加無料

「東京都アクセシブル・ツーリズムポータルサイト」からご参加いただけます。
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/tourism/accessible-tourism-tokyo/jp/>

※情報保障(WEBサイト内：音声読み上げあり、講演：手話通訳、字幕などあり)

